

~綾を味わうSightseeing~

宮崎南高校 F14班 近藤佑真 前田旺佑 花井慎太郎 矢野哲平 アドバイザー:丹生晃隆教授

~テーマ設定の経緯~

まず初めに、私たちは宮崎の良さを広めたいと考えた。今の宮崎の現状として、コロナの影響で観光客数が伸び悩んでいる ため、宮崎の活性化になにか貢献できないかと思った。そこで、有機農業が盛んで、吊り橋やユネスコパークといった観光資 源の豊かな綾町に注目した。綾町をもっと盛り上げて、沢山の人に知ってもらうべく綾町の魅力を最大限に生かした事業やプ ランを提案したいと考えた。私たちは綾町についての基礎情報や実際に綾町に赴いた際の体験を踏まえて、分析・研究を行 い、考案したプランを軸にアンケート調査を宮崎南高校1,2年生を対象に実施した。私たちが感じた綾の魅力は、町が一体とな り取り組む姿勢、自然資源が豊富なこと、農業が盛んであることの3つを事業・プラン考案の基盤としている。

(SWOT分析)~ ~分析方法

その地域や企業の『強み』『弱み』『機会』『脅威』 から事業の戦略・マーケティングを立てる際に使う分析 ツールのこと。

強み Strength

弱み Weakness

機会 Opportunities

脅威 Threats

『強み』×『機会』=積極的攻勢

『強み』×『脅威』=差別化戦略

『弱み』×『機会』=段階的施策

『弱み』×『脅威』=専守防衛・撤退

~分析結果~

【強み】・・・自然が豊か、有機野菜、伝統工芸品

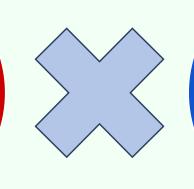
【弱み】・・・交通の便が悪い、少子高齢化

【機会】・・・健康志向の上昇、リベンジ消費

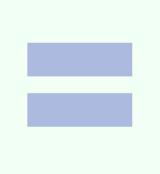
【脅威】・・・自然災害、若者の流出、感染症の流行

【強み】と【機会】をかけ合わせて・・・





コロナ 明け



ロツー リズム

※時事的な要因と班の方向性からこの組み合わせを抽出 この分析結果から具体的な事業・プランを3つ考えた

~ペルソナマーケティング~

ペルソナマーケティングとは?

ユーザー像としてペルソナを具体的に描き、ユーザー の思考や行動傾向を分析し、施策を最適化するマーケ ティング手法のこと。

【プランA】どきどき!わくわく!綾の魅力い~っぱい

照葉大吊橋→馬事公苑(引き馬、乗馬)

→綾城 (伝統工芸品体験)

『ペルソナ』 ― 牧野雄杜くん

- ・高一男子 テニス部所属 サーブは力強く打つ派
- ・祖父がよく陶芸体験を趣味でしている
- ・手先が器用でプラモデルを作るのが好き

【プランB】ばくばく!もぐもぐ!綾の味♪

馬事公苑 (綾町イオンの森ハイキング)

- →リバーサイドAYA (キャンプ場) でBBQ
 - →綾手づくりほんものセンター (お買い物)

『ペルソナ』=前園てるはさん

- ・高2女子 写真好き 食欲旺盛 運動不足
- ・健康を考え始めた 女友達多め
- ・目玉焼きはソース派 ピントはずれがち

【プランC】掘って!見て!目指せ いいね5000件!

早川農園(半日農業体験)→酒泉の杜(温泉

、綾自然蔵見学館・雲海酒造の見学)

『ペルソナ』=瀬戸まさみさん

・高2女子 農学部志望 料理が趣味 インドア派 ・K-POPオタク DMは早く返す派

~アンケート結果(一部抜粋)~

11月23~28日にかけて1・2年生を対象にアンケートを行った。 綾町への印象、プランに対する意見などについて質問した。

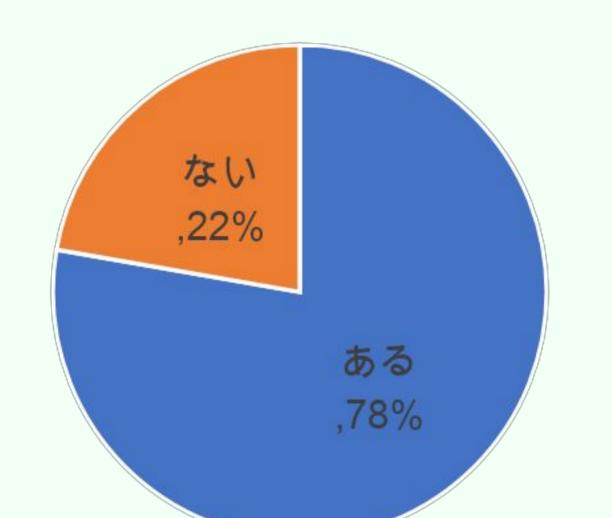
観光

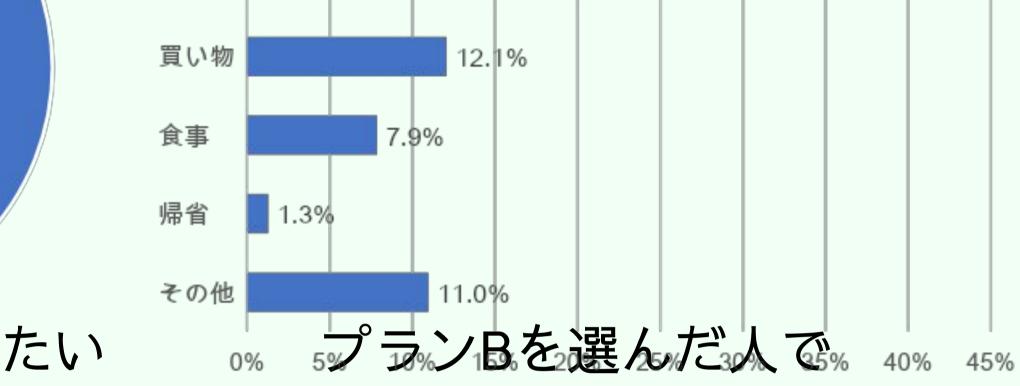
部活動

綾に行ったこと 綾に行った目的 はあるか (552人)

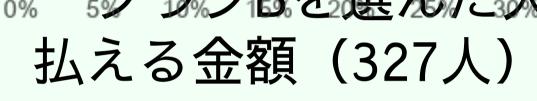
※複数回答(547人)

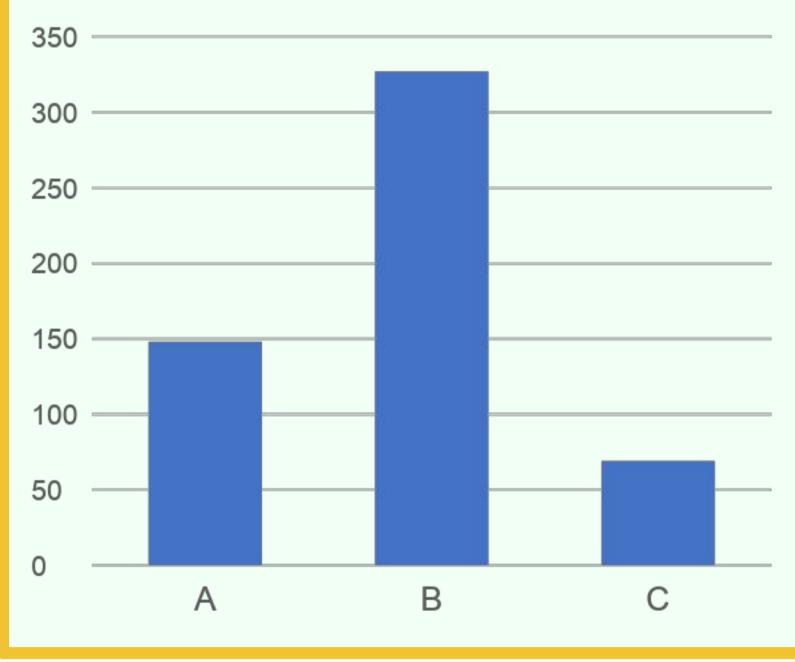
\$9.1%

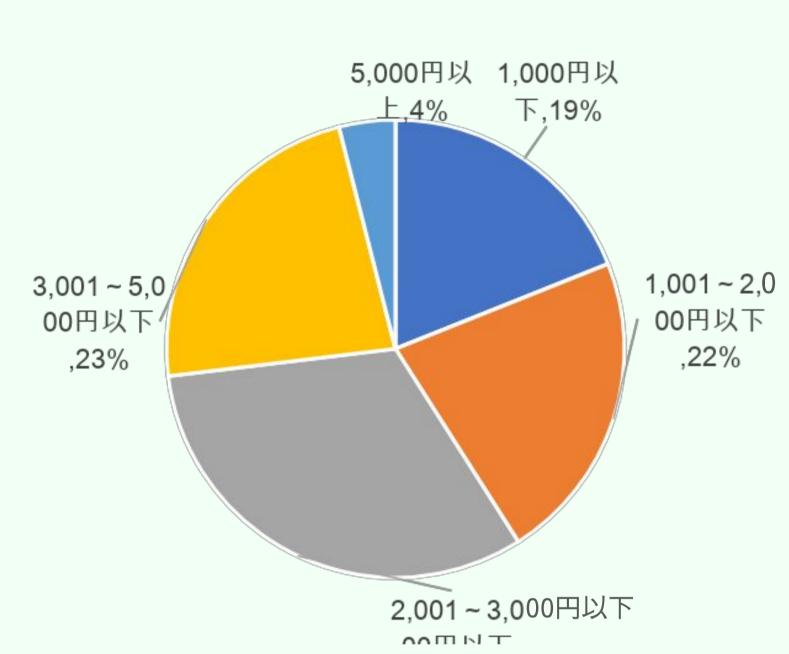




A,B,Cで一番参加したい と思うプラン (544人)







~綾町役場の方々との意見交換~

私たちは綾町役場に直接赴いて、職員の方々にプレゼンを聞い ていただき、この研究について様々なアドバイスをいただいた。

【頂いたアドバイス】

- ペルソナのユーモアをより活かす
- ・町民にインタビューをして、町民 の思いを反映する
- ・なぜこの分析結果へ結びつけたの かの理由を説明する
- ・吊り橋や農業などから始まった、 綾の観光の発展の歴史を盛り込む
- ・綾町をテーマにした理由をもっと 深く説明する
- ・今回のプランは観光を中心として 考えているが、観光地化すること のメリット、デメリットを考えた 提案をする



~考察と今後の展望~

今回は分析・プラン提案までを活動した。アンケートの結果か ら高校生の視点ではプランB:ハイキング&BBQが非常に人気で、 食事を観光プランの主軸においているための結果だと私達は考え た。ターゲットを絞り、ニーズに合わせたプランを設定すること で、徐々に魅力の発信力が強まるのではないかと考えた今後は頂 いた意見を反映し、より具体的なプランを生み出したい。